

殺菌剤

ロンセラー[®]フロアブル[®]

[®]=BASF社の登録商標

殺菌剤分類 **7**

有効成分

ゼミウム[®](フルキサピロキサド) …… 26.5%

登録番号：第24822号

性 状：類白色水和性
粘稠懸濁液体

毒 性：普通物*

有効年限：5年

包 装：333ml×30本



* 普通物：毒劇物に該当しないものを指している通称

■特長

- ゼミウム[®]の作用と効果
 - ・親水性と親油性の2つの特長を持ったユニークな立体構造
 - ・高い浸達性により安定した耐雨性と残効性
 - ・優れた予防効果と、治療的効果
 - ・幅広い病害スペクトラム
- 環境への負荷を軽減
 - ・1成分で幅広い病害をコントロール
- 使いやすさ
 - ・1成分剤なので、散布制限回数の影響を低減
 - ・収穫前日まで使用可能
- 高い安全性
 - ・作物や環境、ミツバチに対する高い安全性

■適用病害と使用方法

(2025年10月29日現在)

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用 方法	フルキサピロキサドを 含む農薬の総使用回数
かんきつ	そうか病 灰色かび病	3000倍	200~ 700ℓ /10a	収穫 前日 まで	3回以内	散布	3回以内
		60倍	10ℓ /10a			無人航空機 による散布	

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用 方法	フルキサピロキサドを 含む農薬の総使用回数
りんご	モニリヤ病 黒星病 黒点病 赤星病 斑点落葉病 褐斑病 うどんこ病 すす点病 すす斑病 灰色かび病	3000倍	200～ 700ℓ /10a	収穫 前日 まで	3回以内	散布	3回以内
なし	赤星病 黒斑病 黒星病 うどんこ病 輪紋病						
もも類	灰星病 うどんこ病 果実赤点病						
小粒核果類 (うめを除く)	黒星病 灰星病 灰色かび病						
うめ	黒星病 灰星病 すす斑病 灰色かび病	75倍	10ℓ /10a		3回以内	無人航空機 による散布	
おうとう	灰星病 黒斑病 幼果菌核病	3000倍	200～ 700ℓ /10a			散布	

⚠ 効果・薬害等の注意事項

- 使用に当たっては容器をよく振ってください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 散布液調製の際は、水をかきまぜながら本剤の所定量を徐々に加えてください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法にあわせて調節してください。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過度の連用をさけ、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。
- 本剤を無人航空機で散布する場合は、次の事項に注意してください。
 - ①散布機種 of 散布基準に従って実施してください。
 - ②散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③散布中、薬液が漏れないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - ④散布薬液の飛散による他の分野への影響に注意して、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。

⑤散布終了後は以下の注意事項を守ってください。

- ・使用後の空容器は放置せず、安全な場所に廃棄してください。
- ・使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。
- ・散布終了後、機体の装置は十分洗浄してください。また、薬液タンクの洗浄廃液は河川等に流さないでください。

●本剤の使用に当たっては、使用量・使用時期・使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病虫害防除所等関係機関の指導を受けてください。

●適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けてください。

⚠ 安全使用上の注意事項

●使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保 管…火気をさけ、食品と区別して、直射日光が当たらない低温な場所に密栓して保管してください。

さらに詳しい製品情報はこちらから

※QRコードを読み込む、
またはクリックしてください。

